

博物館実習

当館は、静岡県内で唯一の県立の博物館施設であることから、開館当初より博物館実習の場と機会を提供してきた。毎年多くの希望者があるが、受入には

- 1：県内出身者または県内の大学に通学していること
- 2：美学美術史学、美術教育または美術制作専攻であること

3：大学の推薦を受けた者であること
を条件としている。本年は11大学から22人の学生を実習生として受け入れた。

当館の博物館実習は、単に資格取得を目指す学生のために、実習の機会を提供する、というだけではない。むしろ、社会の中での美術館機能を把握し、社会の一員として将来の美術館を担う人間の育成に資することを目指している。

カリキュラムは、見学・講義・実習からなり、それぞれを当館の総務課職員・学芸員が担当する。

本年は「美術館の現在を知る」というテーマを設定した。

美術館活動の基盤となる美術作品の管理、保全に関する講義と実習に加え、今ある施設をどのようにして活用し人が集う場に仕立てていくかといった美術館の運営に対する意識や、展覧会や作品を来館者に理解してもらうために行う普及活動に対する意識を高める演習を組み入れた点が特徴である。

【講義】

- ① 静岡県立美術館の活動について（川谷：学芸員）
博物館実習のオリエンテーションと当館活動の概要について
- ② 美術館の変遷と役割（小針：学芸課長）
日本の美術館の歴史と現状について
- ③ 当館コレクションの形成と収蔵品を生かした展覧会づくりの取り組み（飯田：主任学芸員）
当館コレクションの成り立ちと若冲展など昨今の展覧会例を交えて
- ④ 展覧会ができるまで（森：学芸員）
「物語のある絵画」展の立上げから終了まで展覧会づくりにまつわる活動のドキュメント
- ⑤ 美術館の教育普及活動の現在と課題（福元：教育普及担当）
現在行っている普及活動（粘土、絵画WS、自由工房）について
- ⑥ 作品の保全について（新田：学芸員）
当館の作品保全の取り組みについて一虫害、地震対策など

- ⑦ これからの美術館経営について1（鷲山：総務課長）

未来の美術館に向けた現在の取り組みについて—
ミューアムナビ、アクションプラン作成

- ⑧ これからの美術館経営について2（泰井：学芸員）
未来の美術館に向けた現在の取り組みについて—
美術館評価活動

【実習】

美術品の作品取り扱い実習

実際に作品を手にとって、美術館での作品の取り扱いを実習する。

日本画の取り扱い（飯田、山下：主任学芸員）

油彩画の取り扱い（南：主任学芸員、村上：学芸員）

ワークショップ体験（福元：教育普及担当）

粘土ワークショップに参加し、体験する。

収蔵庫内見学、実習（山下：主任学芸員、新田、川谷：学芸員）

収蔵庫内を見学し、作品の収蔵環境保全についての
実務を行う。

【演習】

ギャラリートーク演習（学芸員：堀切）

対象者別の理想的なギャラリートークとは？ディス
カッションと実演体験

展覧会企画演習（学芸員：川谷）

館内の特定の場所を想定した展覧会企画プラン作成、
プレゼンテーション

【実習期間、カリキュラム】

第1日目 7月25日（月）

10：00～11：00 講義① 静岡県立美術館の活動について（川谷）（60分）

11：10～12：00 講義② 美術館の変遷と役割（小針）（50分）

昼食

13：00～14：20 見学 施設見学（伊藤）（80分）

14：30～16：00 演習① ギャラリートーク演習（堀切）（90分）

16：00～17：00 実習ノート整理、課題制作

第2日目 7月26日(火)

- 10:00~10:50 講義③ 当館コレクションの形成と収蔵品を生かした展覧会づくりの取り組み (飯田) (50分)
11:00~12:00 講義④ 展覧会ができるまで (森) (60分)

昼食

- 13:00~14:30 実習① 資料整理 (山下) (90分)
14:40~16:10 演習② 展覧会企画演習 (川谷) (90分)
16:10~17:00 実習ノート整理、課題制作

第3日目 7月27日(水)

- 10:00~10:50 講義⑤ 美術館の教育普及活動 (福元) (60分)
11:00~11:40 講義⑥ 作品の保全について (新田) (40分)
11:40~12:10 作品保全の取り組みを収蔵庫にて見学 (新田、飯田、川谷) (30分)

昼食

2グループに分かれて活動
Aグループ

- 13:00~14:10 実習② 作品取り扱い実習1 (日本画—飯田、山下) (70分)
14:20~15:30 実習③ 作品取り扱い実習2 (油彩画、版画—南、村上) (70分)
15:30~17:00 実習ノート整理、課題制作

Bグループ

- 13:00~16:30 実習④ ワークショップ体験実習 (福元) (150分)
16:30~17:00 実習ノート整理、課題制作

第4日目 7月28日(木)

- 10:00~10:50 講義⑦ これからの美術館経営について1 (鷺山) (50分)
11:00~12:00 講義⑧ これからの美術館経営について2 (泰井) (60分)

昼食

2グループに分かれて活動

Aグループ

- 13:00~16:30 実習④ ワークショップ体験実習 (福元) (150分)
16:30~17:00 実習ノート整理、課題制作

Bグループ

- 13:00~14:10 実習② 作品取り扱い実習1 (日本画—飯田、山下) (70分)
14:20~15:30 実習③ 作品取り扱い実習2 (油彩画、版画—南、村上) (70分)
15:30~17:00 実習ノート整理、課題制作

第5日目 7月29日(金)

- 10:00~12:00 演習③ ギャラリートーク演習 (堀切) (120分)

昼食

- 13:00~14:30 演習④ ギャラリートーク演習 (堀切) (90分)
14:30~16:30 実習⑤ 収蔵庫内清掃 (新田、山下、川谷) (120分)
16:30~17:00 実習ノート整理、課題制作

第6日目 7月30日(土)

- 10:00~12:00 演習⑤ 展覧会企画演習 (川谷) (120分)

昼食

- 13:00~14:00 まとめ
14:00~14:20 実習ノート整理